

The service club to the YMCA



THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

HP QR コード



“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2025年10月会報 第442号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Edward Ong (シンガポール)

主 題 信念、愛、行動 Faith,Love,Action

標 語 共に、より強く Together Stronger

アジア太平洋地域会長(AAP) 田上 正(熊本むさし)

主 題 信念と愛を持って行動しよう

Act now with faith and Love!

標 語 YMCA,ユースと共に地域社会に貢献しよう

Contribute to local society together with YMCA and Youth!

西日本区理事(RD) 中井信一(奈良)

主 題 世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

Let's enjoy the YYY life together with our friends
all over the world!!

標 語 あなたに寄り添う。あなたを忘れない。

Stay with you. Never forget you.

六甲部長(DG) 柳 敏晴(神戸西)

主 題 温故知新 Visiting Old, Learning New!

標 語 六甲部にウエルビーイング!

We Rokkou-bu aims for wellbeing!

宝塚クラブ会長 多胡葉子

主 題 地域で見つかる!繋がる!ワイズ活動!

2025年10月例会

日 時: 2025年10月8日(水)18時30分

場 所: 宝塚市西公民館ホール

会 費: 1,500 円

ドライバー: 長尾 亘・橋本 唯

開会点鐘 会長 多胡葉子

ワイズソング 「いざ立て」 全 員

聖書・祈祷 武田寿子

ゲスト・ビジター紹介 会長 多胡葉子

会 食

卓 話 「シングルマザーハウス With を

取り巻く環境」

宝塚市NPOセンター理事長 中山 光子 氏

委員会報告

YMCA報告 YMCA 担当主事 橋本 唯

誕生日のお祝い 会長 多胡葉子

にこにこ・ファンド

閉会点鐘 会長 多胡葉子

西日本区 10月強調テーマ:ASF(アレキサンダー奨学資金)

YMCA への理解を深め、未来に向けた協働を
Yサ・ユース事業主任 山本一博(京都パレス)

2025~2026 役 員	会長:多胡葉子 副会長:福田宏子 書記:若林成幸 会計:小林康男 監査:長尾 亘、風早寿郎 担当主事:橋本 唯 メネット連絡:小林貴美子 直前会長:長尾 亘
事業委員長	Yサ:武田寿子 CS環境:金岡幸宏 EMC:福田宏子 国際・交流:岡野泰和 広報・プリテン:若林成幸
特別事業 委員長	TIFA/NGO:小林康男 ファンド:郡家 学、多胡葉子 市民クリスマス:若林成幸
国際・交流主査	石田由美子

10月誕生日	21 喜多邦子 25 岡野瑞恵
9月例会実績	会員在籍数(A) 17名 例会出席総数(B) 20名(内Zoom2名) (内訳) 会員(C) 14名(内Zoom2名) メネット・アソシエト 3(内Zoom0名) ゲスト・ビジター 3名(内Zoom0名) メイクアップ(内数D) 0名 会員出席率 C+D/A 82.4% 例会充足率 B/A 117.6%
9月実績 にこにこ ファンド	にこにこ 9,000円(累計18,000円) ファンド タカラムネ 20,000円(累計30,600円) 真菰茶 1,960円(累計4,460円) その他 0円(累計0円) 合 計 21,960円(累計35,060円)

今月の聖句

「後の世代のために このことは書き記されねばならない。」

(詩編 102 編：19 節)

随 想

私の働きのある甲東教会は、9月に創立記念日礼拝を守った。この10月には、教会のルーツである神戸女学院が創立150周年を迎えようとされている。

「歴史」というものに思いを馳せるとき、思い起こす先人の言葉がある。生涯で地球4周分も歩いたと言われる「旅する民族学者」、宮本常一の言葉である。旅先で出会った一人の石工の言葉を宮本は書き留めている。

「田舎をあるいていて何でもない見事な石のつみ方をしてあるのを見ると、心をうたれることがある。こんなところにこの石垣をついた石工は、どんなつもりでこんなに心をこめた仕事をしたのだらうと思って見る。村の人以外には見てくれる人もいないのに…／結局いい仕事をしておけば、それは自分ばかりでなく、あとから来るものがその気持ちを受け継いでくれるものだ。」(『庶民の発見』)

「今だけ・自分だけ」ではない。「あとから来る者」が志を引き継いでくれることを信じて、託された務めを誠実に果たしていこうとする。その石工の気概に、宮本は心を打たれたのである。

「川べりに、橋を一生懸命に造っているおじいさんがいました。その様子を見た人は、こう言いました。『そんなに骨折って丈夫に造らなくてもいいじゃないですか。』／ところがおじいさんはこう答えたのです。『これを築いているのは、自分のためではありません。あとの人のためです。』」

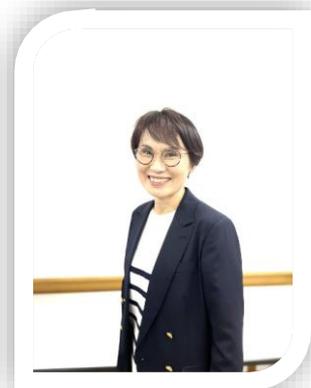
神戸女学院の第5代院長・C.B.デフォレスト先生の言葉であるという。同様に、今だけを見つめるのではなく、また世の潮流に合わせることをすべてとするのでもなく、「あとの人のため」に思いを注ぐ。そうした信仰者の生き方を、内村鑑三は「準備的の事業」、「基礎的工事」と言い表してもいる(『後世への最大遺物』)。YMCAも、キリスト教主義学校も、そして教会も、そのような思いを抱いて、希望のバトンを未来につないでいく働きをなせたらと願っている。

甲東教会牧師 新堀真之

ゲストスピーカー・プロフィール

中山光子さん

1961年東京都生まれ。自由な校風で知られる成城学園に小学校から短大まで通う。その後、損害保険会社に勤務。退職後はパートナーの転勤に伴い、新潟県、埼玉県に住み阪神・淡路大震災の翌年に宝塚市に転居する。2001年に生活協同組合コープこうべ生活文化福祉部に本部ボランティアコーディネーターとして勤務。2009年から特定非営利法人宝塚NPOセンターに勤務。2010年に事務局長就任。2017年に理事長就任。



9月第1例会報告

9月第一例会は9月10日(水)18:30より、宝塚市西公民館ホールで開催された。

今月は今年4月に神戸 YMCA の総主事に就任された小澤昌甲(おざわまさき)氏をゲストスピーカーに迎え、「神戸 YMCA の今後の方針」と題して貴重なお話をいただいた。

出席者は東京から久しぶりに出席された真藤広子ワイズを含めワイズ 14名(うち2人は ZOOM で参加)、メネット・アソシエイト会員 3名、ゲストには久しぶりの出席の元連絡主事の谷川尚氏、大阪西クラブの小淵直一氏を迎えた。

卓話は現状の YMCA の問題点を踏まえ、2030年に目指したい姿について話された。

ボランティアリーダーの減少に伴い、低迷している本来の YMCA 活動の活性化が重要であり、子どもや若者たち、会員の居場所づくり、ワイズメンズクラブとの交流・つながり、リーダー会の OB・OG 会の形成等が重要とのこと。また余島キャンプ場が今年度で閉鎖されることになりましたが、財政的な問題や土地の借用契約問題等いろいろなことがあり、苦渋の決断だったようです。

その後各委員会よりの報告、誕生日祝を行い多胡会長の閉会点鐘で閉会した。

小林康男



9月第2例会報告

日時 9月17日(水)午後6時30分～8時30分

場所 宝塚市立西公民館

出席 多胡会長、石田、岡野、金岡、小林、郡家、武田、若林、
議事要旨

1)10月～12月の例会運営

10月8日 卓話:スピーカー 宝塚 NPO センター 理事長 中山光子氏
演題:「シングルマザーハウス With を取り巻く環境」

11月12日 スピーカー 児玉宝謹(よしのり)氏

神戸の民謡指導家、まつさかき藝道学院 院長、幸真會 二代目會主、演題;未定
12月クリスマス例会として下記にて関係先と調整することになった。岡野のワイズ担当。

・日時・場所:12月6日(土)12～15時、宝塚ワシントンホテル(ガスライト)、会費:1万円以下
大阪土佐堀クラブとの合同例会とし、京都ウエルクラブに声掛けする。

プログラム等の詳細は日程等が決まり次第、検討する。

2) ファンドのジャガイモなどの搬送に関して

- ・十勝クラブ宛、ジャガイモ 217 箱、三種混合 166 箱 計 383 箱を発注(9/17 現在)
- ・10/11(土)午前中に若林宅へ入荷。(昨年は 10 時頃)
- ・荷卸し作業に数名の動員が必要、それぞれに協力要請を行う。集合時間 9 時 30 分。
- ・大口注文先へは岡野・金岡ワイズが配送協力。保管中の品質劣化を防ぐため、各人は 1 週間以内に引取を終えるよう努力する。
- ・今回は 3 種混合についてのみ「十勝発直送宅急便」(対象約 30 箱)を試しに利用する。
配送事務の簡素化と荷卸し作業(約 30 箱)の軽減にメリットあり。
「3 種混合」の販売価格は宝塚発・十勝発とも 3600 円/箱とし、個々の仕向地料金を加算してユーザーに請求する。

3) はんしん自立の家の行事について

- ・10 月 18 日(土)14 時。国際化社会セミナー「福祉施設の未来のかたち〜ICT と AI は福祉施設をどのように変えるか〜」
- ・11 月 1 日(土)14 時 30 分。40 周年記念。いせひでこさんの『絵本ピアノ』講演と秋元孝介さんのピアノ演奏会
- ・クラブから祝儀 10,000 円を贈呈する。参加予定者は多胡会長へ連絡。

4) 市民クリスマス「みんなでつくる One Christmas」に関して

開催日 12 月 13 日(土)午後 2 時から、宝塚市立ベガ・ホールにて

5) 宝塚クラブ 40 周年(2027 年 5 月)を迎えるにあたっての協議

- ・福田副会長のもとで準備委員会を設ける。
- ・記念事業には交流積立金を活用する。

6) YMCA 留学生支援の生活用品に関して

- ・9 月に入学の留学生支援要請を受けたが、中古品より新品が希望されている
- ・中古品に代え「献金」での支援協力を YMCA に確認してもらう

7) 9 月号 ブリテン編集

- ・編集案に基づき寄稿分担を確認
- ・例会報告(小林・若林)、聖書随想(新堀牧師)、六甲部 CS 委員会(金岡)
部会報告・中西部(石田)、YMCA(橋本)、地域団体紹介・はんしん自立の家(石田所長)、
誕生日一言エッセー(喜多邦子・岡野瑞恵) ・投稿締切り 9/27 発行予定 10/1

8) その他

- ・余島キャンプ感謝礼拝参加者 多胡・武田
- ・各部会・周年行事への参加(参加予定者は石田ワイズまで連絡)
9 月 27 日(土) 阪和部部会(大阪 YMCA)、10 月 4 日(土) 中部部会(とやま自遊館)
10 月 11 日(土) 九州部部会(ホテルメルパルク熊本)、11 月 8 日(土) 瀬戸山陰部部会(由志園)
11 月 15 日(土) 六甲部部会(ホテルクラウンパレス神戸)

「きらり輝くアート展」出展者募集

来年春の開催が決定した「きらり輝くアート展」

開催日:2026年3月27日~29日 場 所:「原田の森ギャラリー」

出展者の募集を開始します。残念ながら同時開催の講演会は講師の調整がつかず、開催しない事となりました。第1回目の応募締めは11月15日まで、本日の準備委員会にて現地展示場を見学し、多くの作品が展示できる事が確認できました。年内には大凡の段取りを決めていきます。

地域奉仕・環境事情委員会 金岡幸宏

中西部部会参加報告

2025年9月14日(日)、12:00からホテルアベストグランデ高槻で開催の中西部部会に宝塚クラブから一人参加しました。何か月も前からホストである茨木クラブの清水真一ワイズが「120名集められなければ茨木クラブを解散します！」と宣言されていた結果、熱い友情と同情が146名参加となり会場一杯の大盛況になりました。

印象的なプログラムは、大阪 YMCA 野外活動・ユース委員会のボランティアリーダーである牧野紗愛さんがAYC2025熊本(7月30日から5日間)参加の経験を多数の写真を使っての活動報告でした。阿蘇の自然の中での出会い、学び、感動を説得力のある発表に纏めて大きな拍手を浴びました。六甲部からもAYCやIYCの参加者が出てほしいと強く感じた次第です。

石田 由美子



【第27回神戸YMCAチャリティーラン2025】

日時:2025年11月23日(日)午前中

場所:しあわせの村

競技内容:1/10 マラソン、1.2km ウォーキング(仮装大歓迎)、1/100 マラソン

今年の強調点

- ①1/10 マラソンの定員を200名とします。
- ②タイム測定は業者に依頼し、計測タグを使用します。
- ③今年はチャリティーラン実行委員会と会員増強委員会が協働して企画しています。
競技以外のプログラムを検討中です。
- ④出店(食べ物・飲み物)も2~3店舗検討しています。

いつも協賛のみならず、当日のプログラムも盛り上げてくださり、ありがとうございます。
今年もみなさんと楽しくチャリティーランを実施したいと思っています。
ご協力よろしくお願ひいたします。

はんしん自立の家創立40周年

1985年に開設した「はんしん自立の家」は今年40周年をむかえました。皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。

「はんしん自立の家」の原点は神戸 YMCA の余島キャンプです。障害があってもキャンプ等の楽しい様々な経験ができる機会を作ろうと、ボランティアが集まり活動を始めました。学校卒業後の暮らしの場として、英国のチェシャーホームに理念を求めて日本のチェシャーホーム「はんしん自立の家」がスタートしました。最初の理事長は余島キャンプのキャンプ長今井鎮雄先生でした。施設長はキャンパーだった片岡實さんでした。そして今「はんしん自立の家」を支えて下さっているワイズメンズクラブの皆様の多くが当時のリーダーとそれに続く方々です。

社会の様々な変化の中で、理念を守り次代に継承すべく新たな挑戦も必要な転換期にいます。

10月18日には記念事業として『福祉施設の未来のかたち』～ICTとAIは福祉施設をどのように変えるのか～というテーマでセミナーを開きます。

今井先生は、自立の家開設時に「施設を作ろうとしているのではない。共に生きる人間の理想社会を作るのだ。」とおっしゃいました。

これからも重い障害の方々と共に歩み支えて下さいますようお願いいたします。

所長 石田英子

「はんしん自立の家」40周年記念 絵本『ピアノ』 お話と演奏会



とき 2025年11月1日(土) 14時30分～
ところ 「はんしん自立の家」 宝塚市美幸町11番16号

おはなし いせひでこ 先生 画家 絵本作家 東京藝術大学卒業。野間児童文芸新人賞、産経児童出版文化賞美術賞などを受賞。宮沢賢治やゴッホの研究。絵本やエッセイを発表し続けている。

ピアノ演奏 秋元孝介さん 西宮出身 県立西宮高等学校卒 ミュンヘン音楽演劇大学大学院 東京藝術大学大学院博士課程修了、博士号取得。2018年 ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で優勝。2018年1月から「はんしん自立の家」での演奏会を続けている。

曲目 モーツァルト:ピアノソナタ第16番ハ長調 K.545
ショパン:ノクターン第2変ホ長調
バッハ:主よ、人の望みの喜びよ 他



お誕生日一言エッセーコーナー

時候の良いお大師様の日の生まれに感謝！ 出陣学徒壮行会、国際反戦デーであり、世界平和を切に祈る
10月21日 喜多邦子

ワイズを通してたくさんの方々と知り合い、色々な経験をさせていただいて感謝です♪
10月25日 岡野瑞恵

